

医療の安全に関する研究会 第12回研究大会

# 医療事故と刑事罰

～ 刑事罰を問わないのはどういう場合だろうか

医療事故の要因を分析し、医療の安全につないでいくためには  
～ どういう考え方と仕組みが必要だろうか～

日 時：2007年12月1日(土) 10：00 - 17：00

場 所：南山大学名古屋キャンパスB棟3階B31教室  
(名古屋市昭和区山里町)

参加費：一般 2,000円 会員 1,500円 学生 1,000円

どなたでも参加できます。郵便振替（口座番号：00870-7-104540 名義：医療の安全に関する研究会）にて参加費をお振り込みください。「参加証」をお送りします。当日参加も可能ですが、できるだけ事前申し込みをお願いします。

医療の安全に関する研究発表を募集します（会員外の参加も歓迎）。研究発表の申し込みは裏面または研究会ホームページ<http://www.urban.meijo-u.ac.jp/zsakai/iryou-anzen/index.htm>をご覧ください。

## プログラム

9：30	受付
	（総合司会） 斎藤悦子（学校法人名古屋医専(仮称)副校長・教授）
10：00 - 11：00	研究発表（ポスターセッション） (座長) 松葉和久（名城大学薬学部教授）
11：00-11：10	理事長挨拶 島田康弘理事長（名古屋大学大学院医学系研究科教授）
11：10-11：35	「医療の安全に関する川柳募集」講評と表彰 大木俊秀（NHK学園）
11：35-12：00	助成研究報告 酒井順哉（名城大学大学院教授）
12：00-12：30	大会長講演「被害者の『5つの願い』を踏まえたシステムの構築を！」 加藤良夫（南山大学法科大学院教授 弁護士）
<昼食休憩>	
13：30-14：15	特別講演「医療過誤と刑事責任」 佐伯仁志（東京大学大学院法学政治学研究科教授）
14：15-16：50	シンポジウム「医療事故と刑事罰を考える」 (コーディネータ) 増田聖子（弁護士） (シンポジスト) 上田裕一（名古屋大学大学院医学系研究科教授） 豊田郁子（医療被害者） 太田裕之（警察庁刑事局刑事企画課長）
16：50-17：00	次期大会長挨拶 江場康雄（株）工バ代表取締役

## 医療の安全に関する研究会 第12回研究大会

# 医療事故と刑事罰

### 研究発表の募集要項

募集内容：医療の安全に関することをテーマにして頂ければ何でも結構です。

応募資格：医療の安全に関心のある方であればどなたでも可能です。

応募方法：WordまたはPowerPointで作成したポスター（1枚、縦向き）を添付ファイルで研究発表の受付担当の酒井（[sakai@urban.meijo-u.ac.jp](mailto:sakai@urban.meijo-u.ac.jp)）までお送りください。  
常任理事会にて審査の上、発表の可否についてメールでご返事します。

締切期日：2007年10月10日迄

公開許諾：審査の結果、発表が許可された研究内容は研究会のホームページにPDF形式で掲載させていただきますことをご了解ください。

研究タイトル名〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

氏名〇〇〇（所属〇〇〇〇）

1. 研究目的

2. 方法

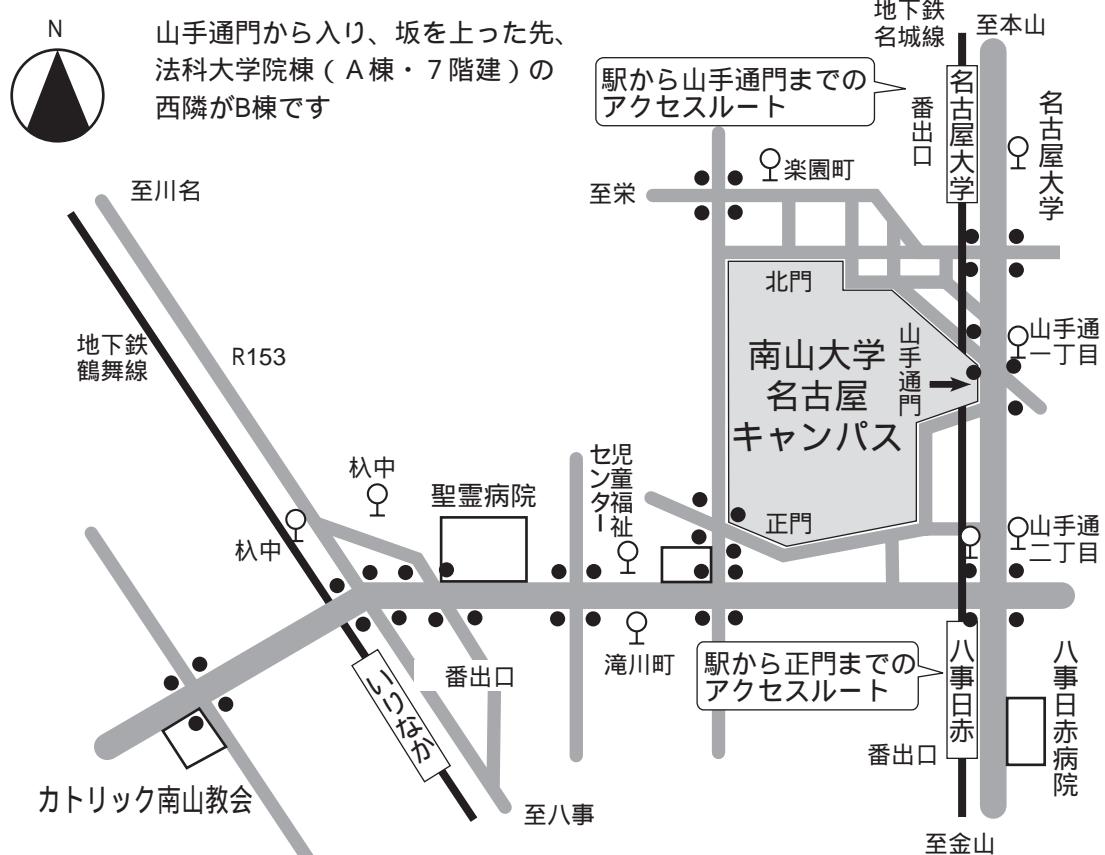
4. 考察

3. 結果

（できるだけ図表化してください）

5. まとめ

### 研究会場(南山大学名古屋キャンパス)までのアクセス



詳しくは南山大学のホームページ<http://www.nanzan-u.ac.jp/information/access.html#01>をご覧ください。